

## 国内客員（教授・准教授）の募集

京都大学経済研究所はこれまで経済学の先端領域の発展と多面的な共同研究のオーガニゼーションの核としての機能を重視してまいりました。そこで、平成20年度より、これまでの共同研究機能を一段と高めるために、所定の研究プロジェクトに関して、日本の国公立大学等に所属する研究者から本研究所において共同研究に従事できる研究者を公募することになりました。以下の要領をご覧のうえ、ご応募をいただければ幸いです。

1. 応募資格                      経済学の研究にたずさわる者。  
原則として平成20年4月1日現在63歳未満で、日本の国立・公立・私立大学に所属する教授および准教授、または大学に属さないが、教授・准教授と同等の能力を有すると認められる常勤の研究者。
2. 応募領域                      経済情報解析、経済制度、公共政策の各研究部門及び複雑系経済学、金融工学の各附属研究センターの研究目的に沿って、共同研究者を募集します。  
なお、各研究部門・センターにおける研究内容は、本研究所ホームページ (<http://www.kier.kyoto-u.ac.jp/jpn/Organization.html>) から参照のこと。  
また、研究部門・センター、研究領域名ではなく、本研究所教員を共同研究者として、指名する形での応募も可とします。  
(同じくホームページから、教員紹介欄及び出版物の年次報告書等を参照のこと。)

研究部門・センター   ： 研究領域

経済情報解析：マクロ計量経済分析、ミクロ計量経済分析、  
実験経済学

経済制度研究：制度の経済分析、組織の経済分析、  
ゲーム理論

公共政策研究：資源環境政策、国際公共政策、  
財政金融政策

複雑系経済学：複雑系経済学、空間経済学、経済動学  
金融工学：金融工学、ファイナンス、  
コーポレートガバナンス、資産市場

3. 募集人数                      全体で4名程度

4. 勤務条件 任期は原則として半年。月1回、任期中15日以上、京都大学経済研究所に滞在して研究を行う。再任もありうる。研究費・交通費相当額を支給する。(なお、詳細は京都大学時間雇用教職員就業規則及び京都大学旅費規程による。)
5. その他の条件 客員教授・准教授は各研究部門・センターの研究領域プロジェクトに所属し、共同研究を行う。研究所の研究会等で少なくとも1度の研究報告を行うものとする。また、任用中の研究成果にもとづく論文等の公表に際し、経済研究所のディスカッション・ペーパーを利用することができる。
6. 選考方法 選考は、応募者が提案する研究所での研究課題と研究領域プロジェクトの内容を考慮しておこなわれる。経済研究所客員教員候補者選考委員会が選考する。
7. 応募締切日 平成19年12月末日(必着)
8. 選考結果通知 平成20年2月初旬(予定)
9. 発令予定日 前期については、平成20年4月1日、  
後期については、平成20年10月1日
10. 提出書類
1. 希望する経済研究所の研究部門・センター名、研究領域名、または共同研究を希望する教員名を明記の上、研究課題名とその概要(A4版1枚、様式自由)
  2. 履歴書
  3. 研究業績一覧

なお、上記の応募書類は返却いたしませんのでご了承願います。また、提出された書類に記載されている情報は、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。

11. 提出先および問い合わせ先

提出先

〒606-8501

京都市左京区吉田本町

京都大学経済研究所国内客員教員選考委員会 宛

問い合わせ先

電話 : 075-753-7102 京都大学経済研究所総務掛

Email : [soumu@kier.kyoto-u.ac.jp](mailto:soumu@kier.kyoto-u.ac.jp)